

## ウラン残土捨石堆積場の周辺地域における環境放射能調査に関する評価結果

### 1 河川水

#### (1) ウラン

ウラン-234 ( $^{234}\text{U}$ ) 濃度は 1.1~7.4 mBq/L

ウラン-235 ( $^{235}\text{U}$ ) 濃度は検出下限値以下 (ND)

ウラン-238 ( $^{238}\text{U}$ ) 濃度は 1.1~5.3 mBq/L

であり、いずれも当該地域における一般的な放射能レベルである。

#### (2) ラジウム

ラジウム-226 ( $^{226}\text{Ra}$ ) 濃度はいずれも検出下限値以下 (ND) であり、特に問題はない。

### 2 土壌

#### (1) ウラン

①水田土 ウラン-234 ( $^{234}\text{U}$ ) 濃度は 40~59 Bq/kg 乾土

ウラン-235 ( $^{235}\text{U}$ ) 濃度は 1.5~2.1 Bq/kg 乾土

ウラン-238 ( $^{238}\text{U}$ ) 濃度は 40~54 Bq/kg 乾土

であり、いずれも当該地域における一般的な放射能レベルである。

②河底土 ウラン-234 ( $^{234}\text{U}$ ) 濃度は 16~37 Bq/kg 乾土

ウラン-235 ( $^{235}\text{U}$ ) 濃度は 0.32~1.8 Bq/kg 乾土

ウラン-238 ( $^{238}\text{U}$ ) 濃度は 16~46 Bq/kg 乾土

であり、いずれも当該地域における一般的な放射能レベルである。

#### (2) ラジウム

①水田土 ラジウム-226 ( $^{226}\text{Ra}$ ) 濃度は 42~59 Bq/kg 乾土であり、当該地域における一般的な放射能レベルである。

②河底土 ラジウム-226 ( $^{226}\text{Ra}$ ) 濃度は 19~57 Bq/kg 乾土であり、当該地域における一般的な放射能レベルである。

### 3 精米について

調査地点が休耕し、付近に適切な代替調査地点がなかったことから、欠測となった。

### 4 空間線量率

空間線量率は、

円谷 1 号捨石堆積場で 0.16~0.20  $\mu\text{Gy}/\text{時}$

歩谷捨石堆積場で 0.08~0.18  $\mu\text{Gy}/\text{時}$

歩谷坑ずり捨場で 0.08~0.16  $\mu\text{Gy}/\text{時}$

であり、協定に基づく管理目標値を満足している。